

まごころスマイル
Smile
新年号
35号

編集・発行
まごころスマイル編集部
〒731-0221 広島市安佐北区可部4-6-3-203
☎082-819-2071 ☎082-819-2072
✉ninomiyaamedikaigo110@sirius.ocn.ne.jp
ホームページ
http://www.keiseikai-nmn.net
http://www.nagominosato.jp

年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は当グループの事業活動にご支援
ご協力を賜りましたこと心から御礼申し上げます。
ここに改めまして皆様の本年のご多幸とご健勝を
心よりお祈り申し上げます。



あとかき
新年あけましておめでとございます。
今年も新たな気持ちで新春を迎えることが
できました。皆さんは毎年どんなことを考
えながら新しい年を迎えていらっしゃいます
か。私はいつも家族全員が健康でお正月を
迎えられたことに喜びと感謝の気持ちを携
えながら、元旦を過ごしています。

さて、一年の計とも言われる新年を迎えるにあたって
準備することは沢山あります。我が家だけではない
と思いますが、年末「大イベント」と言えば「大掃除」です。
できるだけ日々掃除をして綺麗にしているつもりです
が、一年の汚れや増えた物の多さに毎年驚かされます。
私事ですが、最近の大掃除に手が止まった瞬間があり
ました。理由は、その年の家族全員のおみくじを発見し
たからです。いつからそう始めたのか覚えていません
が、私の家族は全員のおみくじを持ち帰ります。初詣の
時のおみくじを境内の小枝にくくり付けたり、良いおみ
くじの場合は家に持ち帰ったり、はたまた財布に忍ばせ
るなど人それぞれ違うと思います。

おみくじとは、吉凶禍福から神意を通じて知ろうとす
る占法の一つだそうです。神社を中心に、金銭運・結婚
運・旅行運・失せ物などの運勢を記した紙によるおみく
じが多く出まわっているそうです。実は、そのおみくじ
は単なる占いでないことを皆さんご存知でしょう
か。あなた自身に「いちはん必要言葉」を授けてくれ
る神様からのお告げ。つまりは「吉凶」の中に、上り下り
の運勢、現状維持の運勢と、自分が今どの方向へ流れ
ているのか教えてくれる羅針盤のようなものです。

新年号の紙面

- 1 TOPページ
- 2 心臓リハビリテーション/にのみやシニア・フィットネス
- 3 ほっとコーナー/はつらつ健康教室
- 4 救急箱「なすな便り」
- 5 全国老人福祉施設会議/誕生月占い
- 6 ケアマネマイスター/中国ブロックカントリーミーティング
- 7 第33回安佐医学会報告/家族からの手紙
- 8 けいちゃんとしようくん/脳トレコーナー

旧年の「にのみやグループ」は、県立広島病院
より桑田幸央医師(消化器)が加入し、厚みを増
した診療体制を構築することができました。
さらに、一昨年に開設した地域連携支援室の主
導により、安佐市民病院をはじめとする地域の
医療機関ならびに介護施設、グループ内事業所
との連携体制を強化し、利便性だけでなく患者
さんの安心感も向上することができたと感じて
います。また、職員研修をはじめとする5委
員会(人事・採用・広報・地域支援)の活動強
化による内部環境の整備を重点的に行い、事業
基盤の強化にも注力した一年でした。

もちろん、すべてに満足できる結果を残すに
は至りませんでした。一定の成果を得ること
ができたと思っています。これもひとえに、
患者さんをはじめ関係各位のご支援、ご協力に
よるものと考えています。年頭にあたり、あら
ためて皆様に深く感謝申し上げる次第です。

さて、医療・介護を取り巻く情勢は、人口減
社会、超高齢社会に突入し、団塊の世代が75歳
以上の後期高齢者となる「2025年問題」を
見据えて、医療提供体制の再構築が進められて
おり、私たちの環境も激変しようとしています。
すでに、一昨年の診療報酬改定では「地域の
医療機能の分化・連携と強化」等の名のもと、
急性期病床(一般的な大病院等)の再編を意図
する改定が行われました。その後、病床機能報
告制度の創設や地域医療構想の策定、これらを
踏まえた医療機能の分化・連携の推進、医療事
故調査制度の創設など、次々と医療機関にとつ

て重要な制度が施行されています。さらに、昨
年4月に施行された介護報酬改定では、サー
ビス提供の状況に合わせた適正化や、規制の
緩和、介護職員の処遇改善が図られました。
こうした新制度や制度改革への対応に加え、
社会問題にも発展した看護師・介護職員不足
への対応など、難しい課題が山積しています。
このような厳しい状況に対し、当グループ
では職員の総力を結集するとともに、医療・
介護・福祉の関係団体・地域で活動する各団体
行政と密接に連携し、確実に対応していくこ
とが重要と考えています。

2020年には東京でオリンピックが開催
されます。日本は、昨年のラグビー・ワール
ドカップでも然り、体操、バレーボールなどの
団体種目での優秀な成績が特に際立っており、
日本人は力を合わせて良い結果を出すこと
を得意としています。2025年問題だけ
でなく、財源不足が懸念される社会保障分野
においても国民が結集して難局に立ち向かう
ことで、明るい未来が開かれることを確信し
ています。

厳しい環境にはありますが、困難な道を避
けた時にすべては終わってしまいません。今こ
そ、飛躍のチャンスと捉え、理念に掲げる「医療
と介護の切れ目のない連携」を実践するととも
に解決すべき課題を明確にし、持続可能な医
療・介護提供体制の構築に向けて力を発揮し
ていきたいと考えています。皆様の変わらぬ
ご支援とご指導を賜りますようお願い申しあ
げます。

皆様にとって明るい希望のある未来への
1年になることを心から祈念して、新年のご
挨拶とさせていただきます。

にのみやグループ 理念

使命
医療と介護の切れ目のない連携を第一に考え、地域社会に安心を提供し続けます。

基本方針
私たちは、医療と介護のチームワークにより、皆様の満足を追求します。

私たちはにのみやグループの一員として誇りを持ち、共に尊敬し合える組織を創ります。

私たちは、地域とのパートナーシップを大切に、その人がその人らしく生活できるよう支援していきます。

私たちは、知識と技術の研鑽と豊かな人間性の向上に努めます。

にのみやグループマップ

可部地区

- NPO法人 あいあいねっと
- にのみや往診クリニック
- 可部訪問看護ステーションなすな
- にのみやヘルパーステーション
- にのみや居宅介護支援事業所
- ラシュールメゾンやすらぎ
- 地域連携支援室
- 二宮内科
- デイケアなごみ
- 二宮クリニック
- デイサービスセンターみた
- にのみや往診クリニック
- 可部訪問看護ステーションなすな
- にのみやヘルパーステーション
- にのみや居宅介護支援事業所
- ラシュールメゾンやすらぎ
- 地域連携支援室

落合地区

- なごみの郷訪問看護ステーション
- 特別養護老人ホームなごみの郷
- 短期入所生活介護事業所なごみの郷
- デイサービスセンターなごみの郷
- ヘルパーステーションなごみの郷
- なごみの郷居宅介護支援事業所

白木地区

- 安佐クリニック
- デイサービスセンターみた

可部南地区

- 訪問看護
- ヘルパーステーション
- 中岡内科
- デイケアそよかぜ
- ホスピタリティーホームにじ

医療法人社団 恵正会

- ①二宮内科 (082)810-0188
- ①デイケアなごみ (082)819-2671
- ②中岡内科 (082)819-3701
- ②デイケアそよかぜ (082)819-3702
- ②ホスピタリティーホームにじ (082)819-3703
- ③三田クリニック (082)829-0013
- ③デイサービスセンターみた (082)810-6600
- ⑤にのみや往診クリニック (082)516-5515
- ⑤可部訪問看護ステーションなすな (082)814-5500
- ⑤にのみやヘルパーステーション (082)819-3561
- ⑤にのみや居宅介護支援事業所 (082)819-1217
- ⑤ラシュールメゾンやすらぎ (082)812-0005
- ⑤地域連携支援室 (082)824-7211
- ⑥にのみやシニア・フィットネス (082)819-1216
- ⑦にのみやデイサービスセンター・アネックス (082)819-1155
- ⑧医療法人恵正会法人事務局 (082)819-2071

- ④デイサービスセンターなごみの郷可部 (082)810-0500
- ⑨特別養護老人ホームなごみの郷 短期入所生活介護事業所なごみの郷 ケアハウスなごみの郷 ヘルパーステーションなごみの郷 なごみの郷居宅介護支援事業所 (082)841-1331

- ⑩なごみの郷訪問看護ステーション (082)845-7717
- ⑪デイサービスセンターなごみの郷亀山 (082)819-3725
- ⑪グループホームなごみの郷亀山 (082)819-3725
- ⑪はなまる保育園 (082)815-0090

- ⑫株式会社メディカルケア 訪問看護 優 ヘルパーステーション 優 (082)810-0088
- ⑬NPO法人あいあいねっと (082)819-3023

職員リレーで「ほっと」する話題を紹介します。

ほっとコーナー



以前、市内電車に乗ったときのことです。連休中で、多くの観光客が市内電車を利用していました。私の隣にも、関西弁のご夫婦が座っておられ、車窓から見える景色に様々な反応をされていました。広島から出たことのない私にとっては見慣れた風景でも、その方々にとっては新鮮で、個々の当たり前は違うのだと改めて気づかれました。

そんな物思いにふけているうちに、終点の広島駅が近付いてきました。すると、そのご夫婦が「どこでおいたらええの?」「これどこになんぼ入れたらええの?」と話しはじめたので、恐る恐る話しかけてみました。ご夫婦が気にされていることを説明すると、大変喜んでくださった上に、広島のことを色々と褒めて下さいました。電車がおしゃれであるとか、人が親切であるとか…。わずかな時間ではありましたが、そのご夫婦とお話しをすることができ、「ありがとう」の言葉で私の心も温くなりました。

それと同時にふと考えたことがあります。職業柄なのか、普段から仕事に「ありがとう」という言葉をよくかけていただきます。入社したての頃と比べると、その言葉をかけてもらうことに慣れ過ぎているのではないかと軽く受け止めているのではないかと反省しました。全てを真摯に受け止めることはなかなか難しいことかもしれませんが、ひと言で人の気持ちを温かくできる素敵な「ありがとう」という言葉を大切にしていきたいと思えます。

にのみやデイサービスセンター・アネックス
水落 由香

皆様こんにちは。特別養護老人ホームなごみの郷の事務所で仕事をさせていただいております、中嶋彩です。

早いもので、こんな私も今年(2016年)の4月には入社して3年目になります。「初心忘るべからず」、今回は入社したばかりの頃のことを綴らせていただこうと思います。「なごみの郷」では、入社して最初の2ヶ月間は職種に関係なく特養での現場研修を行います。私は、これまでに介護について学んだことがなかったので技術もありませんでしたし、祖父母とも離れて暮らしてほとんど会う機会がなかったので、高齢の方とどのような話をしてコミュニケーションをとったらいいのかも分からない、まったく無知の状態でのスタートでした。

やはり、出来ないことも多く、失敗ばかりしてしまって凹んでしまう日もたくさんありました。それでも、頑張ることができたのは利用者様の優しさのおかげです。私が読書好きだと知って、お奨めの本を教えてください、バット交換が上手にできずにもたついていると「私で練習すればいいんだから大丈夫よ。」と言って励ましてくださる方、この研修が終わったら事務所で働くことをお話しすると「事務所の仕事も大変よ、頑張りなさいね!」と応援して下さる方など、ここでは著しきれないほど皆様に優しくしていただきました。

2ヶ月間という研修期間はあっという間に過ぎていきました。研修最後の日は、わがままを言って利用者様と話す時間を多く作ってもらいました。この2ヶ月間お世話になった皆様にお礼を言いたかったからです。最初は何を話したらいいのか分からない状態だった私が、利用者の方から声をかけていただき、その優しさに触れることで、自然と自分の方から利用者様とのお話したい、もっと知りたいと思えるようになっていきました。そしてその日の最後には、職員さんから「利用者様に対して優しく声かけができていて、自分たちも見習わなければならないと思った。」と嬉しい言葉をいただきました。この言葉は、改めてこの研修で自分が成長できたということを実感させてくれ、これから介護の業界で働いていくうえで大きな自信となりました。

研修で得たものが多すぎて、皆様には感謝してもしきれないくらいです。これからもこの感謝の気持ちを忘れずに、今度は私が、優しく笑顔で励ましてくださった利用者の方や、忙しい中、何も分からない私に丁寧に指導して下さった職員のみなさんの、何かお役にたてるように頑張っていきたいと思っています。

最後になりますが、まだまだ寒い日が続きます。皆様、風邪等ひかれぬようご自愛ください。この一年が皆様にとって実り多きものとなりますように…。今年もよろしくお祈り申し上げます。

特別養護老人ホーム なごみの郷
中嶋 彩

はつらつ健康教室

日時：1月21日(木) 14時~15時
場所：二宮内科
内容：こんにちは!ケアマネジャーです。~ウメさん介護保険を使うの巻~
講師：にのみや居宅介護支援事業所 介護支援専門員 原田 雄介

日時：2月18日(木) 14時~15時
場所：二宮内科
内容：おいしく・楽しく・減塩食! ~あなたの味噌汁大丈夫~
講師：二宮内科 管理栄養士 増井 祥子 片向 督枝 中岡内科 管理栄養士 兼子 智恵

日時：3月17日(木) 14時~15時
場所：二宮内科
内容：お薬について
講師：のぞみ薬局 薬剤師



心臓リハビリテーション~包括的な運動療法~

食物豊富な今日、食生活の欧米化や運動不足による日本人の現代病と言われている生活習慣病が問題視されているこの頃。

二宮内科は2016年4月より、心臓病と糖尿病を中心とした「心大血管疾患リハビリテーション」と「糖尿病透析予防指導」を開始します。

具体的には、糖尿病教室からさらに一歩踏み込んだ透析予防を目的とした教室を開講します。病気についての勉強会、それに伴う運動「エアロビ」など組み込み、毎週2回、火曜と金曜日の午後1時半頃から約1時間半、二宮内科の隣に新しく新設される建物の一階で行う予定です。

まずは糖尿病や心臓病などの生活習慣病をかかえている人が対象ですが、将来的には高脂血症、高血圧症、肥満の方なども対象者を拡大したいと思っています。

医師・看護師・理学療法士・検査技師・管理栄養士が中心となって始め、各分野からそれぞれ専門的に細やかな注意事項や食事のことなど、分かりやすくパネルにして講義をする予定です。

ぜひ皆様、ご家族、ご友人、気の合う仲間などふるってのご参加をお待ちしております。



二宮内科外来 心臓病 糖尿病チーム 井垣 春美

にのみやシニア・フィットネス

あなたの一步、健康維持への道

平成28年2月15日(月) 開設予定

運動 理学療法士・健康運動指導士の指導のもと、マシントレーニングやエアロビクスなどを豊富に取り扱っています。また、広域にわたる運動(ウォーキング)も可能です。

栄養 管理栄養士の指導のもと、運動後の栄養補給や日常生活での栄養指導が可能です。

医療 看護師・理学療法士を中心に、運動後の体調管理や日常生活での栄養指導・自宅で出来るリハビリテーションも提供いたします。

指定通所介護事業所

時間	料金
9:00~12:15	1,957円/月 (保険適用外)
13:30~16:45	2,764円/月 (保険適用外)
20時以降 30名	456円/月 (保険適用外)
20時以降 30名	518円/月 (保険適用外)

短時間で満足できる! 半日フィットネス

介護保険利用の方 800円/回

介護保険利用以外の方 1,000円/回

ご利用ください!

TEL082-819-3023

〒731-0221 広島市安佐北区可部3-9-22

昨今、誰にも関心の高い「健康」をテーマに、にのみやグループでは新たな事業を動かし始めました。運動に特化した、午前と午後の2部制の半日デイサービス「にのみやシニア・フィットネス」の開設です。特徴は、理学療法士・健康運動指導士・管理栄養士・看護職員・介護職員といった専門職を配置し、利用者個々の身体状況(疾患・痛みなど)に応じた運動の提供や様々なアドバイスを行うなど、運動・医療・栄養からバックアップする安心していただけるフィットネスです。また、対象者は介護保険対象者以外の方も利用ができ、希望者には送迎もするなど幅広く対応し、多くの地域の方々に活用していただきたいと思っています。

現在、平成28年2月15日(月)のOPENに向けて事前受付(予約)を実施中。

利用に関する相談、お問い合わせは下記までお気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ先】
「にのみやシニア・フィットネス 開設準備室」
医療法人社団 恵正会 法人事務局
TEL 819-2071 担当：宇多(うだ)

「まめnanレストラン」

●営業時間/毎週火曜日・金曜日 午前11:00~午後2:00

TEL082-819-3023

〒731-0221 広島市安佐北区可部3-9-22

あいあいねっと 会員を募集しています

会員種別	入会金	年会費
正会員	2,000円	5,000円
賛助会員	なし	3,000円
法人賛助会員	なし	10,000円
法人・団体賛助会員(非営利)	なし	5,000円

詳しくは事務局までご連絡ください「あいあいねっと」事務局 TEL082-819-3023



2大プロジェクト始動



昨年、皆さまは山形県についてどのようなイメージをお持ちですか？私のイメージは米沢牛、お米が有名、あとは元広島東洋カープの栗原選手の出身地：くらいでしょうか。

また、皆さまは山形県についてどのようなイメージをお持ちですか？私のイメージは米沢牛、お米が有名、あとは元広島東洋カープの栗原選手の出身地：くらいでしょうか。

全国老人福祉施設会議 「山形会議」開催

なごみの郷から スタッフ参加

と、数人の方がわざわざ向こうから親切に声を掛けて下さり丁寧な道順を教えてくださいました。が、方言が強く、ほとんど理解出来なかったのは内緒です。しかし、その後の山形滞在中もたくさん山形県民の方々に助けていただきました。

そのほかの発表にも沢山の刺激を受け、今度は私もこの舞台へ立ちたいという気持ちにもさせてもらいました。

この度の研修は私たちにとても、学び多く非常に充実した2日間となりました。また会社のご配慮により、普段なかなか行くことの出来ない山形へ夫婦揃って参加させていただきました。心身ともにリフレッシュすることができました。

特別養護老人ホーム なごみの郷 広森靖司



そのほかの発表にも沢山の刺激を受け、今度は私もこの舞台へ立ちたいという気持ちにもさせてもらいました。

あなたの生活の中に 「なぜな便り」

可部訪問看護ステーションなぜなは、1999年11月に開設され、まる16年が経ちました。当初、3名だったスタッフは今や7名となり、事務所も3回ほど移転し、現在はラッシュルメゾンやすらぎの1階に構えています。

にのみやグループ理念の『医療と介護の切れ目のない連携』のもと、利用者様の心身の状態、療養生活、環境を専門家の目でアセスメントし、ご本人・ご家族の想いに寄り添い、安心して在宅療養が出来るように支援しています。



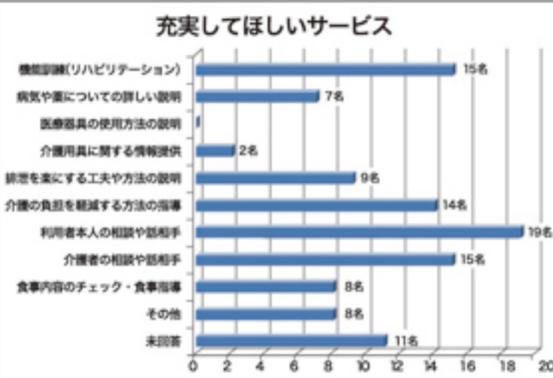
安心して在宅療養を送っていただくために、24時間・365日、相談に応じ、必要時、ご自宅へ訪問して対応します。

当ステーションは、単独の事業所とは異なり、にのみやグループの医療法人社団恵正会に属しています。グループ内には訪問看護ステーションの他に、居宅支援事業所や通所サービス、ヘルパーステーションなどがあり、他部門との連携が取りやすく、円滑な対応ができます。

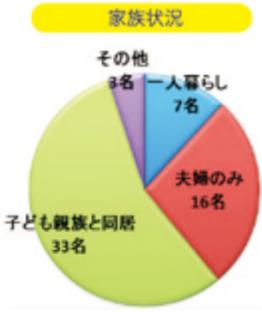
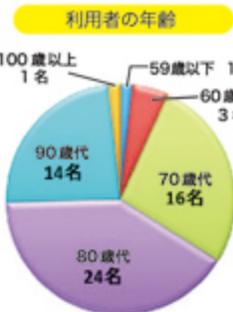
今回、アンケート結果を掲示することにより、地域の方々に少しでも訪問看護を知ってもらえる機会になればと思っています。

訪問看護利用者満足度調査

対象：平成27年7月～10月に訪問看護を利用されたご本人、ご家族59名



	そう思う	そう思わない	どちらともいえない	未回答
1 スタッフの言葉使いや身だしなみ、態度が良い	55件 93%	0件 0%	4件 7%	0件 0%
2 (本人 家族)の話をよく聞いて、十分説明してくれる	54件 92%	3件 5%	2件 3%	0件 0%
3 分からないことについては、わかるまで説明してくれる	52件 88%	1件 2%	6件 10%	0件 0%
4 サービスについて、事前に十分説明がある	49件 83%	7件 12%	3件 5%	1件 2%
5 起こりそうな体の変化を予測して、注意点や対応の方法を教えてくれる	46件 78%	6件 10%	7件 12%	0件 0%
6 緊急時いつでも連絡が取れて、安心である	52件 88%	4件 7%	3件 5%	0件 0%
7 主治医やケアマネジャー、各事業所間の連携がとれている	52件 88%	3件 5%	4件 7%	0件 0%
8 ご家族の健康状態に気を遣い、相談にのってくれる	50件 85%	3件 5%	5件 8%	1件 2%
9 今の訪問看護サービスに満足していますか	55件 95%	1件 2%	2件 3%	0件 0%
10 訪問看護サービスを引き続き利用したい	56件 95%	0件 0%	3件 5%	0件 0%



調査にご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。可部訪問看護ステーションなぜな スタッフ一同

誕生月占い

12 monthly horoscope readings for birth months, each with a title and a short paragraph of advice or prediction.

第33回安佐医学会報告

昨年の11月15日(日)に安佐医師会が主催する第33回安佐医学会が開催されました。私たちのグループからは、恵正会から1演題、正仁会から3演題の発表を行いました。演者と発表演題は以下の通りです。

中川康平さん「にのみやデイサービスセンター・アネックスシニアトレーニングクラブから見てきたこと」、若山明美さん「『安佐地区医療と介護の連携マニュアル』について」、山本有紀恵さん「セルフケアにおける口腔清掃技術向上への取り組み」、そして私が「ADLだけでなくQOL向上に繋がる視点を」と題し症例報告を行いました。

特別講演では石川県立高松病院院長の北村立先生により「認知症治療を見直す～薬物療法の限界・生活障害という視点～」と題し、先生が認知症患者と関わってこられた経験を踏まえて、精神科病院で実際どのように関わっているかという現場での対応について、数多くの症例を挙げながら具体的に指導していただきました。特に本人に希望を聞くことが重要であるということをご強調してお話しさせていただきました。

さまざまな学会に参加させていただくことはこれまでもありましたが、今回の学会発表は私にとって初めての経験でした。他事業所の理学療法士も多く発表されており、急性期から在宅まで幅広く活躍されている中で、実際の現場で得られた成果や今後の課題について学ぶことが多くありました。発表を聴くだけでは理解できない内容も多くあり、日頃の自己研鑽が必要であることを改めて感じる機会になりました。今後も向上心を持って次回の学会発表に繋げていきます。

～演題まとめ～

にのみやデイサービスセンター・アネックスシニアトレーニングクラブから見てきたこと 中川 康平	『安佐地区医療と介護の連携マニュアル』について 若山 明美
セルフケアにおける口腔清掃技術向上への取り組み 山本 有紀恵	ADLだけでなくQOL向上に繋がる視点を 山本 夏祈

なごみの郷 理学療法士 山本 夏祈



ボランティア募集
にのみやグループをアシストして下さるボランティアさんを募集しています。

あなたの経験や特技を生かしてみませんか？
(歌・踊り・話し相手など)
また、同時にスタッフも募集しています。

まずはお気軽にお電話下さい。
☎082-819-2071
担当 宇多 雅和
〒731-0221 広島市安佐北区可部4-6-3-203

家族からの手紙

ある利用者の家族様から、あたたかなお手紙を頂戴しましたのでご紹介いたします。

にのみやデイサービスの皆様へ

今日で最後のデイサービスとなりました。母は、分かっているのか、どうなのか...？分かっているような気がします。母はいつも楽しみにしていました。"明日は、デイサービスよ!!"と言うと、いつもきままつて笑顔です。私にとっては、うれしい限りです。母が元気なうちは、またどこかでお世話になるかと思いますが、その時もよろしく願います。短い間でしたが、いろいろお世話になりました。ありがとうございました。

匿名

若山 明美さん 今年度ケアマネマイスターに認定



昨年、平成27年11月8日(日)、広島県庁前広場の「介護の日」エスタにおいて、湯崎広島県知事より「ケアマネマイスター」に認定していただくことができました。「ケアマネマイスター」は、全国に先駆けた広島県独自の制度として平成24年に創設された制度です。広島県内で介護支援専門員(ケアマネジャー)の実務に就く者の中から、担当利用者の支援を通して要介護度の改善が図れたり、様々な社会資源を駆使しながら在宅生活を続けることができたり、ケアマネジャーのあるべき姿として「望ましいケアマネジャー像」にふさわしい方を選定して、県知事が認定するものです。地域のケアマネジャーの相談や助言、研修講師等の活動を通じて研鑽し、県民の介護サービスへの質向上につなげていくことを期待されています。初年度4名のケアマネマイスターが誕生して以降、今回で4年目となりますが、今年度は3名のマイスターが誕生して総勢17名のマイスターが広島県内で認定されたこととなります。

私ごとき「できるのか? 頑張れるのか?」と自分自身に不安を感じながらも、多くの仲間と一緒に今まで安佐北区の医療と介護の連携、地域包括ケアシステム構築に向けて微力ながら頑張ってきたつもりです。地域貢献のためには、まだまだ学ばなくてはならないこともたくさんあります。選考委員の先生方には、そうした学びの機会も与えていただき、本当に感謝しています。



今後は先陣マイスターのご助言をいただきつつ、地域包括ケアシステム構築の中核を担うケアマネジャーの先頭に立ちながら後進の育成や、地域の医療と介護の連携発展のためにコツコツと一つずつ研鑽していきたいと考えております。今後ともさらなるご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

なごみの郷 居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 若山 明美

報告 中国ブロックカンントリーミーティング in 松江



昨年、10月20日(火)～21日(水)の2日間、島根県松江市で行われた中国ブロックカンントリーミーティングへ正仁会から5名の職員で参加してきました。このカンントリーミーティングは全国老人福祉施設協議会(全国老施協)が主催で、現場の声で今の福祉の制度を良くしていこうという目的で開催されています。今年15年目を迎え、全国で年間約2,000名以上の方々が参加されているそうです。参加者は各施設の施設長・事務長をはじめ、看護師・生活相談員・理学療法士・ケアマネ・介護士など職種は多岐にわたります。初日は4つの分科会に分かれ、それぞれのテーマに沿って話し合いをしました。各分科会のテーマは以下の通りです。

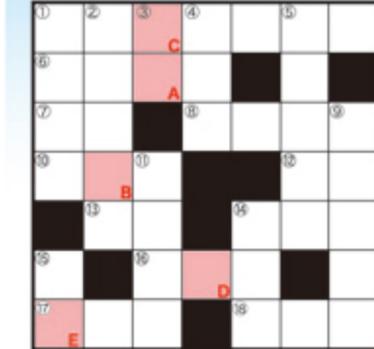
- A) "2018 報酬・制度大改革" に向けて～カイゼン (効果・効率・成長)
- B) 介護が描く "新時代の地域・暮らし・福祉" づくり～現場発「まち・ひと・しごと・創生」
- C) もっとよくしよう『日本式 KAIGO』～"介護の誇り"を日本へ、世界へ伝えたい
- D) 地方から発信!! 福祉職員が新しい地域づくりを考える～課題は私達の手で

この中で私が参加した"C分科会"では、介護現場で感じている課題をあげ、改善策を話し合いました。大きく分けて『人材不足』、『人材育成』、『人間関係』の3つの課題があり、その中で、「介護の魅力を小・中・高の授業で伝えていく」、「働きやすい職場環境を作っていく」、「お互いがお互いを認め、お互いの仕事を理解する。そして理解できる場を作る」等の改善策がありました。2日目の総合ディスカッションで初日の各分科会の報告が行われました。4つの分科会の共通課題として『人材不足』と『地域との関わり』が抽出されました。全国老施協の太田二郎副会長と、研修委員会 上田和宣副委員長より、

- 三重苦のヘレン・ケラーは「何か一つ能力を取り戻せるとしたら聴力を戻したい、人の声は愛情を直に受けることができる」との言葉を残している。介護の仕事は人の気持ちを聴くことができる素晴らしい仕事であることの再認識が必要である。さらに資格を取得して終わりではなく、そこからがスタートであり専門性を磨いていかなければならない。
- 職員の定着を改善することで人材育成も可能になる。未来に繋げるために、今共に働く職員とモチベーションを上げていく必要がある。
- また、高齢者施設中心の町づくりが必要であり、積極的に地域に出て行き、知ることが重要ではないか。

との助言をいただきました。やはり人材に関する問題はどこの施設にもあり、その中でどうしたら少しでも良い職場になるのか日々考えておられることを知りました。自分自身が介護の仕事に誇りを持ち続けるために、常に専門性を磨き続けなければいけないとも感じました。毎日の業務に追われて他施設の方の話聞く機会が少ない中、この2日間を通して色々な意見や話を聞くことができ、私自身とても良い刺激になりました。これからもっと自己研鑽に努めこの学びを自事業所へ持ち帰り、よりよい職場にする一助に貢献したいと思いました。

脳トレコーナー クロスワード



- タテのカギ
- 瀬戸の〇〇〇〇。
 - 怪我の〇〇〇〇〇。
 - 寝室のこと。
 - 茶柱が立つ。〇〇〇が良い。
 - 消防団が新年最初に行う演習の儀式。
 - ガラスの靴を落してしまうのは?
 - 茨城県が全国トップの野菜。
 - 5月の誕生石。
 - 鮭・鯨などの頭部の軟骨。
- ヨコのカギ
- 1月2日と3日に行われる冬の風物詩は。
 - 明治時代に化石が日本で発見された。〇〇〇〇ソウ。
 - 〇〇・書き・そろばん。
 - 白いご飯のことを。
 - 織り糸が部分的にずれて波のように湾曲し、糸密度が不均一になること。
 - 物の中心にある硬い部分。
 - 〇〇試し。
 - 披露宴のときにもらいます。〇〇〇物。
 - 進んで行く道筋。進路。
 - 頭や顔を覆う布製のかぶりもの。
 - サケ・マスの卵を塩漬にした食品。
- 前回の答え
- 「ひがんばな」
- る め ん で ん し ゃ
し だ ん よ が
か み し ば い
せ き さ ば づ け
き か し く
ひ な ら ん り つ

※解答の応募はハガキに住所・名前・年齢・電話番号・クロスワードの答え(AからEまでならべた言葉)を書いてください。正解者の中から抽選で3名の方に記念品を送らせていただきます。

【宛名】〒731-0221 広島市安佐北区可部4-6-3-203
「まごころスマイル編集部内 脳トレコーナー」係まで
【締切】平成28年 3月31日(木) 消印有効